

興讓の精神を胸に

# 今飛び立つ卒業生194名

## 第62回卒業証書授与式

私たちはこれからこの感謝の気持ちを、自分の活躍で表現していきたいと思  
います。ぜひ、見ていてください。



私が今一番思うもの、感じているものは感謝の心です。ぶが  
ない私たちを慕い、最後までついて来てくれた後輩の皆さん、あ  
りがとございました。三年間私たち以上に私たちのことを考え  
怒り、励ましてくれた先生方、ありがとございました。楽しい  
時間も辛い時間も三年間共有してきた三年生の皆、ありがとご  
ざいました。そして、私たちをこ  
まで育ててくださったお父さん、お  
母さん、家族の皆さん、ありがと  
ございました。私には、この言葉で  
しか感謝の気持ちを表現できません。  
私たちを支えてくださった皆さん、  
本当にありがとございました。私  
たちはこれからこの感謝の気持ちを、



### 門出の言葉

卒業生代表 島 貫良多  
(川西一中出身)

私は今、ここにいるかけがえのない存  
在となった仲間たちとともに歩んでき  
た三年間に思いを馳せています。あつ  
と一瞬間でした。楽しいことばかりで  
はありません。辛い事、苦しい事もた  
くさんありました。しかし、笑った時だ  
けでなく、泣いた時もあったからこそ、  
一日一日が輝いていたのかも知れませ  
ん。興讓館生は本当に恵まれていま  
す。長い歴史が私たちの歩むべき道を示し、素晴らしい先生方だけで  
なく、数多くの先輩方が私たちを見守ってくれています。そして、  
興讓の精神という人生の指針があります。卒業するにあたり、こ  
の偉大さ、大切さが身に染みてわかりました。在校生の皆さんも  
興讓の精神の体現に努力すれば、必ず道が開けてくるはず  
です。



# 興讓館だより

Yonezawa Kojokan High School

平成22年3月31日発行  
第17号  
山形県立  
米沢興讓館高等学校

〒992-1443  
山形県米沢市大字笹野1101  
TEL 0238-38-4741  
FAX 0238-38-2531

<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>



卒業式を迎え、私たちは在校生は先輩方が  
伝えて下さった様々な教えを確かに引き継  
げているのか不安です。しかし、先輩方と  
同じように、私たちにも仲間がいます。先  
輩方のような素晴らしい興讓館生となれる  
ように仲間との絆を大切に、日々努力し  
ていく事を誓います。そしてここ米沢興讓  
館が先輩方にとっていつまでも自分の母校  
だと誇れる学校であるように、三百年の伝  
統を守りつつ、新たな未来を切り開いて行  
こうと思えます。

### ＊ 餞の言葉

在校生代表 渡部 真理奈  
(米沢四中出身)

日々文武両道を実践なされた先輩方  
は私たちが目標とする存在です。厳し  
い部活動でもいつも前向きな言葉で私  
たちを励ましてくれただけでなく、部  
活後には自分の勉強に打ち込む先輩が  
いました。

# 皆で楽しい一時を 予餞会



一年 佐原 祐希  
(米沢一中出身)

年間を通し自治会活動の総締めとなる予餞会。三年生が学習に追い込みをかける十一月にその準備が始まりました。期間中は新型インフルエンザの影響を受けながらも、各クラス、部活動ごとに少しでも三年生の力となれるようわずかな時間の中で準備活動に取り組みました。当日は有志が少なかったものの、充実した内容で、何よりも三年生の笑い声、楽しい表情がすべてを物語っていたように思います。行事を通して結束し、また今回はそれが、良い形で三年生の励み、あるいは力になれたのではないのでしょうか。



## インターハイを終えて

二年 渡辺 琢磨  
(米沢三中出身)

今年はスキー部にとって実りの多い年となった。夏は陸上部として長距離を中心に、基礎体力の強化を行った。昨年の悔しさがあったため、今年の練習にはより一層の力が入った。インターハイでの順位は満足できるものではなく、全国との差を痛感した。自分は今年で引退だが、来年は後輩にさらに上位を目指し、全力を尽くしてほしい。また、今まで応援してくださった多くの方々にも今後感謝の気持ちを持ち続けたいと思う。

## 地域に積極的貢献

# 第三十三回上杉雪灯籠祭り

## 雪灯籠祭りに参加して

二年 佐野 弘明  
(米沢四中出身)



雪灯籠祭りに参加して  
昨年に続き、今年も雪灯籠祭りの雪像・灯籠作りに参加しました。昨年は、二位という結果に終わったので今年は一位を目指し、雪像作りをしました。作業はとても大変でしたが、自治会執行部のみなんで試行錯誤しながら、無事完成させることができました。結果的には一位にはなれませんでした。が、作る楽しさや、完成し火を灯した時の感動を味わうことが出来ました。来年の執行部にも参加してほしいです。

# 科学者のたまご

## 理数科 課題研究発表

理数科課題研究を通して

発表会実行委員長 安部 瑛里奈

(米沢三中出身)

私たち理数科は、課題研究発表会に向けて一年間それぞれ自分たちで決めたテーマについて研究を進めてきました。数々の実験をこなし、それぞれについて検証していくのは知的好奇心を刺激される楽しいものでしたが、それを十分間の発表時間内にまとめ、お越しくくださった方々にもまく伝えるように発表をするのはとても難しいものでした。しかし、そのように四苦八苦して研究を作り上げていったことで、理数科だからこそ学べるものがたくさんありました。今回学んだことを今後の私たちの人生に活かしていきたいと思えます。



最優秀賞 メダカ's world  
～メダカの色の識別と走性～

今回の課題研究で、私達の生物班では、メダカの見えている世界について調べるために、メダカの流れ走性を使って実験を行った。私達の研究では、メダカは水中に存在する色を認識しやすく、紫外線が見えているということがわかった。実験を行う中で、疑問を抱く場面が多々あったが、自分たちで考察し、次の研究へと繋げる事が出来た。また、仮説を立て、実験を行い、結果をもとに考察することは、研究を行う中で重要だということを身をもって実感することが出来た。この経験を今後の生活に活かしていきたい。

### メダカ's World

最優秀班代表 島 貴 貴 観

(米沢四中出身)



# 多様な学びを提供できる学校へ

## 興譲館法科高等学院 開校!

### 物事の考え方

二年 菅原 凌

(宮内中出身)

法科高等学院は、昨年までなかった新しい試みだった。一回目は検察官の方から検察庁についてのお話を聞き、二回目は検察官と弁護人の二チームに分かれて模擬裁判を行った。

私はもともとと検察官を目標としていたが、この模擬裁判では弁護人チームになった。し

か、実際弁護人の立場になってみると、物事の考え方が変わってくるのである。法科高等学院での体験は、自分に物事の考え方を变えるきっかけを与え、将来に法曹として法廷に立つときも、大いに役立つと思っている。

## 毎年恒例 スキー授業



スキー 楽しい!



# 先輩からの 熱い激励



**埼玉大学 理学部数学科**

大久輝彬

サッカー部・米沢一中出身

私は、部活引退するまで部活中心の学校生活でした。忙しい生活の朝型という生活リズムを早くに確立し、予習や課題だけはこなすようにしました。毎日少しずつ積み重ねて、一日一点伸ばしていくつもりで頑張りました。部活動で培った集中力をいかして頑張ってください。



**山形保健医療大学**

保健医療学部看護学科

駒形美月 剣道部・米沢三中出身

志望校はよく悩んで決めてください。悩みぬいて決めた進路なら、辛くてもやり遂げられるはずです。そして夢に対する思いと自分を信じる気持ちを持って頑張ってください。興譲館で勉強も部活も本気で取り組み、受験を乗り越える力は養われると思います。



**東京大学 文科三類**

半田歩武 E.S.S部・高田一中出身

受験勉強と一口に言いますが、そんな物は存在しません。あえて言うのであれば、日々の予習や復習、授業がそのまま受験勉強です。大学入試は定期試験と違って一夜漬けが通用する代物ではありません。日々の努力の積み重ねによって一歩ずつ実力をつけることが重要です。先生方を信頼し、努力を重ねてください。必ず結果は返ってきます。



**お茶の水女子大学  
生活科学学部人間生活学科**

菅野希優

バスケットボール部・米沢一中出身

受験勉強をする上で、常に私が意識していたのは、「切り替え」です。毎日なんとなく勉強してもはかどりないと思います。勉強、部活、行事など常にメリハリのある生活を送ることで受験を乗り切ることが出来ると思います。興譲館生としての誇りを胸に、最後まで頑張ってくださいと思います。



(延べ人数)

## 国公立大学135名現役合格!!

### 主要大学の合格人数

東京大学	1名	福島大学	9名
京都大学	1名	宇都宮大学	4名
東北大学	14名	千葉大学	4名
山形大学	28名	早稲田大学	2名
山形県立保健医療大学	7名	慶應義塾大学	2名
北海道大学	1名	青山学院大学	3名
新潟大学	20名		

(平成22年3月現在、過年度卒を含む)

